

【5】町内会役員への活動補助金支給

令和7年度定期総会において、「町内会役員への活動補助金支給」についての提案が賛成多数にによって可決されました。町内会費の運用に関わる大きな変化であり、提案の内容について、以下に説明致します。

町内会活動を続ける以上、住民の誰かが役員を務める必要があります。そして、役員はボランティアと考えられています。一般的にボランティアには無償性、社会性、自発性の3原則が云われています。つまり、報酬を目的とせず、他者のために、自ら進んで働くと言う原則です。

ところで、ここで言う無償性とは、役務遂行の前提として役務に見合った対価(賃金等)を求めない、と云う意味であって、役務に対する謝礼を否定するものではなく、ましてやボランティアに対し役務に必要なや金銭や物品の負担を求めると云う事ではありません。

つまり、ボランティアがその役務の遂行において負担した様々な費用に対し、またボランティアが自らの時間を割いて行った無償の行為に対し、その役務によって一定の便宜や助けを受ける組織や個人から相応の謝礼や費用の補填がある事は否定されるべきではない、と云えます。

こうした見解は、当然、町内会の役員にも云えます。もちろん、一定の経費は領収書等で処理できる仕組みになっています。しかし、実際の活動においては、町内や地域の会議やイベント参加における移動費用(ガソリン代)、連絡に関わる電話代等の通信費、資料作成のための機器の利用や印刷代などの事務費など、領収書による精算が難しいものも多くある事も事実です。そして、現状、それらの費用は、すべて役員の個人負担になっています。

こうした費用の内容に関して客観的な検証が難しい部分がある事は確かです。しかし、その点を考慮したたとしても個人の費用負担に対する補填は必要であると考えます。

また、役員としての役務遂行は、各自プライベートな時間を割いての活動になります。もちろん、そうした事を理解した上で、役員を引き受けているのですが、その行動によって便宜や効用を受ける側として、相応の謝礼を検討する事は必要であると考えます。

以上の認識から、町内会の役員に対して、経費の補填と活動への謝礼の2つの点から「活動補助金」を支給することに致します。

もとより、その額は補助のレベルを超えるのではなく、特定の人や不当に利益を得るような高額なものであってはならない、と考えます。

また、実施にあたっては、総会の決議、会員への周知、規約の明文化が前提になります。今後、7月の定例会で運用規約を確定し、その決議に基づき、上期中の実施をめざします。

【6】令和7年度収支予算

今年度の町内会の収支予算は、今年度の活動方針と各部の活動計画に基づき、以下の編成としました。

(1) 収入計画 (単位:円)

Table with 4 columns: 項目, R6年度実績, R7年度予算, 前年比. Rows include 繰越金, 町内会費, 行政補助金, 事業収入, 利息・雑収入, 合計.

※①町内会費=令和7年度は348世帯(4月1日会員数)×4,200円

※②地域活動推進費・防災組織活動費

※③広報配布謝金・廃品回収益、消火器手数料、子供の遊場委託料

収入は369万円(前年比115%)と増加。最大の要因は繰越金の増加にあります。これは前項で説明した役員活動補助金の実施を加味した対応が含まれます。

事業収入の減額は広報謝金と子供の遊び場委託料が事業返上により今年より発生しない事によります。また雑収入については、連合からの払戻金や新年会の会費返上など一過性の収入であり、計上は見送りました。

(2) 支出計画 (単位:円)

Table with 4 columns: 項目, R6年度実績, R7年度予算, 前年比. Rows include 事務費、会議費、環境衛生部、防犯部、交通部、防災部、福利厚生部、子供会、交流支援部、特別行事費、広報関連費用、庶務費ほか、連合分担金、繰越金/予備費、合計.

※①夏祭り反省会や新年会 など懇親会、慶弔費、募金、交際費

支出項目では、夏祭りや他のイベントの本格実施を前提に、特別行事費を対前年288%で計上、また反省会等の実施を前提に庶務費についても対前年146%で計上しました。事業部系では、前年未着手だったゴミ箱の交換の実施で環境衛生部が250%、イベント強化から交流支援部を165%へと積上げました。一方、防犯看板のリニューアルが終了した防犯部は日常の活動費用のみの計上としました。また、子供会の予算が大幅に前年を割っていますが、これは昨年実績に一昨年の未処理分(5.7万円)が加算されていた事により、実数での前年比は90%になっています。尚、令和7年3月末時点の特別会計積立金は以下の通りです。

Table with 3 columns: 特別会計積立金 (単位:円), 令和7年3月31日残高, 増減額. Values: 8,740,989, 増減額+4,600.



OKAZUDAISAN

だいさんかわらばん 令和7年 特別号

岡津第三町内会

第35回(2025年度)定期総会報告

去る4月20日、岡津第三町内会令和7年度定期総会が令和6年度及び7年度の班長役員73名(出席対象101名)の出席の下開催され、6議案全てが可決されました。以下、各議案を集約して、昨年度の活動実績及び今年度の活事業計画について説明致します。

岡津第三町内会 会長 北島 良三

【1】令和6年度の活動を振り返って

令和6年度は前年度の基本方針を継承し、町内会の3つ課題(役員の減少、会員の減少、会員世帯の質的变化)を念頭に、①安全で安心きれいな町作り、②各種イベントの積極的な実施、③一般会員に対する活動参画への働きかけ、④役員減少への具体的対応策の実行の4つの方針に基づき活動を進めました。

①は、防犯、防災、環境、交通、福利厚生等の事業部によって実践。詳細は事業部報告にて説明します。

②は、交流支援部や子ども会が中心となって実施した個別イベントと夏祭りのような町内共同企画によるイベントが行われました。個別イベントについては事業部報告において説明致します。

③については、夏祭りの実施に先駆けて夏祭り応援団を募集、結果20名程の応援参加の表明がありました。夏祭り自体は台風の影響で縮小となり、十分な活動はできませんでしたが、今後の展開に期待します。

④については、一昨年より要望していた行政広報紙の配布作業が、12月をもって全面返上となりました。最後に町内会の共同企画の夏祭りとクリスマスフェスについて触れます。

●8月17日(土)、集いのまほろばで第35回夏祭りが開催されました。残念ながら前日に台風の上陸が予想

された事から模擬店と盆踊りを中止し、子ども夜店とお楽しみ抽選会のみで開催としましたが、約140世帯が来場、まほろばに子供達の笑い声が響きました。

●12月8日(日)、クリスマスフェスを開催しました。子ども会との共同企画で、ミニゲーム大会、子ども餅つき体験会、年忘れ大抽選会などを実施しました。約100世帯が参加、ゲームや餅つきの後、お汁粉やきな粉餅が提供されました。



コロナ明けの本格始動を期待した令和6年度でした。夏祭りの縮小は誠に残念な結果でしたが、それでも班長、役員そして応援団の皆様の協力の下、一定の成果が得られたと評価しています。(北島)

【2】令和6年度事業部活動報告

(1) 広報部 部長 長谷川靖広(西田)

- ①町内会及び行政や地域団体からの広報への対応
町内会及び連合町内会、ケアプラザ等の地域団体等の情報を班長経由での配布、回覧、また掲示板で会員及び地域への周知を図った。
②町内6掲示板の清掃、メンテナンスを実施した。

(2) 防犯部 部長 上田一男(まほろば)

- ①防犯パトロールを実施(だいさんひまわり隊と協業)
・登録隊員数\*11名(昼4名、夜7名)
・活動時間\*昼間=火/木/土、夜間=水/金/日
・年間活動実績\*昼間91日\*夜間100日
②防犯ツール(のぼり旗21本立て看板10基)の管理
③地域防犯活動との連携

(3) 防災部 部長 石田哲正(西田)

- ①自主防災訓練の実施(10月27日:集いのまほろば)
▶安否確認訓練(班長)▶防災実技(泉消防団)
▶炊出し訓練(交流支援部)▶防災講話(岡津消防所)



AED講習の様

- ②防災備蓄品の在庫及び賞味期限確認と補充
③岡津小学校地域防災拠点運営委員会の活動

(4) 交通部 部長 橋本正(まほろば)

- ①全国交通安全運動(学童登校時の指導)
・年間4回の安全週間に実施:岡津小、西が岡小
②交通安全啓発活動
・交通安全教室(西が岡小・岡津小、領家中学)
・交通安全啓発広報活動(泉区内、街宣車活動)
③地域イベントにおける交通整理
・岡津小サマーフェス/三嶋神社秋の例大祭等

(5) 環境衛生部 部長 伊東昭一(まほろば)

- ①ゴミ集積所の管理
・アルミ缶回収用ネットの追加設置
・ゴミ箱の保守点検と劣化しているゴミ箱の交換
②ヨコハマ5.3計画の啓発活動
・10月1日変更のプラゴミの排ルール周知。
③犬の排泄物や不法投棄物への個別対応

**(6) 福利厚生部 部長 田邊智美 (西田)**

- ① 日赤会費及び区社協賛助会費取り纏め
  - ・5月：日本赤十字会費 応募212件 金額71,000円
  - ・9月：区社協賛助会費 応募58件 金額65,500円
- ② 1人暮らしの高齢者へのクリスマスプレゼント実施
  - ・12月21日～25日、訪問14名(民生委員と協業)
- ③ 中川地区敬老会(9月16日：岡津小学校)への協力
  - ・対象者フォロー・当日の会場設営、運営協力

**リーダー 足立萌日 (川向)**

- ① 8月だいさん夏祭り参加・ちびっ子売店を担当。
- ② 9月：三嶋神社秋の例大祭への協力
  - ・模擬店販売用の玩具の仕入れを担当する。
- ③ 12月：クリスマス会(第三クリスマスフェス)
  - ・くじ引きコーナー担当(お菓子セット)
  - ・子供向けゲームブースの参加賞の仕入れ
- ④ 3月 6年生を送る会&新一年生プレゼント

**(8) 交流支援部 部長 森泉美江子 (まほろば)**

- ① 町内会活動
  - ・盆踊り講習会(8/6) 三嶋神社祭模擬店(9/21)
  - ・中川ふれあいまつり模擬店応援(11/9～10)
  - ・クリスマスフェス餅つき体験担当(12/8)
  - ・新年会準備(1/13) 三嶋神社年越反省会(2/5)
  - ・寒仕込み味噌作り講習会(2/11)



10月27日自主防災訓練(炊出し)

- ② 地域の活動への応援参加
  - ・近隣町内会夏祭り盆踊り練習会(7/19)
  - ・新橋コミハ夏祭り手伝い(7/26)
  - ・近隣町内会夏祭り踊り応援(7/27～8/24)
  - ・泉寿荘祭り(10/18～20)
  - ・神明台の集い(3/14～16)

**(9) 総務 主管 本多篤太郎 (西田)**

- ① 町内会員の管理に関わる業務
  - ・転出入の把握及び転入世帯への入会アプローチ
  - ・個人情報の取り扱い基準の町内会への浸透
- ② 町内会会議運営に関わる業務
  - ▶進捗管理・告知・資料作成
  - ・第34回定期総会(4/21)に関わる業務
  - ・月次定例会に関わる業務
- ③ 町内会全体イベントに関わる業務
  - ▶進捗管理、部門調整、資材調達、資料作成
  - ・第35回夏祭り・クリスマスフェス・賀詞交換会
- ④ 町内会倉庫の管理(資機材・什器)
- ⑤ 突発的課題や事業部対応不可事例のフォロー

**【3】令和7年度の町内会の活動について**

今年度においても、役員数の減少、会員数の減少、会員世帯の質的变化と云う3つの要因は継続すると思われる。

この点について補足するならば、役員数は平成28年の51名をピークに昨年度は31名にまで減少、会員数は平成30年の377世帯から342世帯に減って、加入率は86%から73%に下落しています。

また、世帯の質的变化については、従来、夫婦+子供の世帯が中心だった構成から、高齢夫婦世帯、年齢に関係ない単身世帯、80-50世帯など多様な構成になりつつあります。

そして、こうした状況の変化が町内会の運営にマイナス影響を及ぼす事は容易に想定できます。

ともあれ、町内会を取り巻く多様な状況の変化の背景には、人口減少社会の到来と云うこの国の大きな社会変動があるとみるべきであり、これらの状況に対して、町内会レベルで有効な手段を講じるなどという事は、かなりハードルの高い作業であると思います。

それでも、もし私たちが町内会と云う地域のコミュニティに意義を感じ、その存在が必要であるとするならば、こうした組織を継続させるべく、前向きな努力を少しでも重ねて行くべきであると考えます。

そして、こうした考え方の下、令和7年度においても前年に引き続き、以下の4点を基本的スタンスで、町内会活動に取り組んで行きたい思います。

**①安全で安心、きれいな町作り**

これは町内会活動の基本です。各事業部が中心となっていて、会員に皆様に関わりを求めながら、活動を進めていきます。

**②各種イベントの積極的な実施**

①を支えるのは、まずは近隣の充実した人的交流です。そして、その交流を深める効果的な方法がイベントです。多く町民が参加しうるイベントを考えます。

**③一般会員に対する活動参画への働きかけ**

町内会の今後を見た時、役員と班長に頼った仕組みは自ずと限界がくると考えられます。広く会員に協力をを依頼すると共にそれを可能にする仕組みを考えます。

**④役員減少に対する抜本的対応策の検討**

役員減少を長期的な動向と位置付け、現状の体制や活動内容を見直し、行政や地域団体との関係を見据えた中で、活動の選択と集中を検討します。

長い文章になりましたが、今年度も様々な町内会の活動に協力頂きますようお願い致します。(北島)

**【4】令和7年度事業部活動計画****(1) 広報部 部長 長谷川靖広 (西田)**

- 【活動目標】
  - 町内会、行政及び地域団体等の情報を非会員を含めた地域へ周知を図る
- 【活動計画】
  - ①町内会及び地域団体、行政からの広報資料への対応
    - ・配布依頼及び回覧依頼を班長経由で会員宅へ配布。
    - ・掲示依頼を掲示板(6基)に貼付。
  - ②掲示板の管理、清掃、メンテナンス。

**(2) 防犯部 部長 上田一男 (まほろば)**

- 【活動目標】
  - 防犯パトロールを中心に日常生活に根差した活動により安全で住み良い町作りをめざす。
- 【活動計画】
  - ①町内防犯ボランティア【だいさんひまわり隊】と共同して防犯パトロールを実施する。
    - \*昼間 14:30～ 火木土)\*夜間 20:00～ 水金日)
  - ②防犯ツール(のぼり旗21本 立て看板10基)の管理
  - ③地域防犯活動と連携(連合町内会防犯決起大会参加)

**(3) 防災部 部長 石田哲正 (西田)**

- 【活動目標】
  - 減災に向け、自助、共助の推進を図る。
- 【活動計画】
  - ①自主防災訓練の実施【会場：集いのまほろば】
    - 日時:10月26日(日) 8:00～12:00
  - ②防災備蓄品の在庫及び賞味期限確認と補充
  - ③岡津小学校地域防災拠点運営委員会の活動

**(4) 交通部 部長 橋本正 (まほろば)**

- 【活動目標】
  - 交通事故の無い安全で安心な町」をめざし、地域住民の交通安全意識の高揚を図る。
- 【活動計画】
  - ①地域の子供たちや高齢者への交通安全教育の実施
  - ②各季の全国交通安全運動に呼応して、地域の交通安全運動を展開する。
  - ③各種交通安全キャンペーンへの参加、協力
  - ④交通安全、交通整理に関わる地域要望への適切対応

**(5) 環境衛生部 部長 伊東昭一 (まほろば)**

- 【活動目標】
  - \*ゴミ分別に関する啓発活動と集積所美化の継続
- 【活動計画】
  - ①廃棄物削減(3R)啓発
    - ・発生削減、再利用の進行、リサイクルの推進
  - ②ゴミ集積所の管理、美化の推進
    - ・ゴミ箱の保守点検、劣化したゴミ箱の補修買替。
    - ・ゴミの廃棄ルールの徹底と分別排出の啓発の継続
  - ③不法投棄物(犬の排泄物等も含む)への個別対応

**(6) 福利厚生部 部長 田邊智美 (西田)**

- 【活動目標】
  - ・町内高齢者への“お声がけ”やイベント開催などを通して、把握と見守り活動を進める。
  - ・地区民生委員と連携、一人暮らしの高齢者方への見守り活動を進める。
- 【活動計画】
  - ①町内会独自の敬老イベントの開催(9月14日)
  - ②一人暮らしの高齢者への見守りの継続
  - ③募金の窓口(日本赤十字会費、地区社協賛助会費)

**(7) 子ども会 リーダー 斎藤美穂 (まほろば)**

- 【活動目標】
  - ・働いている方が多いので、各自の生活に無理ない範囲で活動を進める。
- 【活動計画】
  - ①第三町内会夏祭りに参加協力(子ども夜店担当)
  - ②クリスマス会の開催(12月)
  - ③卒業生を送る会&新1年生へプレゼント(3月)

**(8) 交流支援部 部長 森泉美江子 (まほろば)**

- 【活動目標】
  - ・無理せず、楽しく活動できる事を心掛け、町内や地域の人達と交流を深めたい。
- 【活動計画】
  - ①町内会に向けたオリジナルイベント企画の実施
    - ・料理教室、味噌作り講習会、浴衣講習会と盆踊り練習会(男性も参加できる企画を考える)
  - ②町内のイベントへの協力
    - ・夏祭り、自主防災訓練、敬老会、クリスマス会
  - ③地域のイベントへの協力

**(9) 総務 主管 本多篤太郎 (西田)**

- 【活動目標】
  - ・各事業部、委嘱委員及び班長と連携、各部門のバックアップをすると共に、会議、催事の企画運営を通して町内会活動の推進を図っていく。
- 【活動計画】
  - ①町内会員の管理に関わる業務の推進
    - ・転出入及び弔事等町内会異動情報の管理
    - ・転入世帯への町内会入会アプローチ
    - ・会員の個人情報管理
  - ②町内会会議運営に関わる業務
    - ▶進捗管理/告知/資料作成
    - ・第35回定期総会に関わる業務(4/20)
    - ・月次定例会に関わる業務
  - ③町内会全体イベントに関わる業務
    - ▶進捗管理、部門間調整、資機材管理、告知
    - ・夏祭り(8/16)・クリスマスフェス(12/7)
    - ・賀詞交歓会(1/12)
  - ④その他
    - \*倉庫管理\*突発的課題や事業部対応不可事例の対応

